

2017 - 18年度 RI テーマ



ロータリー：
変化をもたらす

Rotary International
国際ロータリー会長
イアン H. S. ライズリー



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

変革の時代、創造のとき。
新たな一歩で感動を！

第2660地区
八尾東ロータリークラブ
YAO EAST ROTARY CLUB
●創 立：1973年2月23日
●会 長：大松 桂右
●幹 事：高岡 正和
●会報委員長：安田 憲司

今週のプログラム

第2160回例会

- ① 開会 点鐘
- ② ソング 「奉仕の理想」
- ③ ビジターの紹介
- ④ 会務報告
「会長の時間」「幹事報告」
- ⑤ 委員会報告
「出席報告」「各委員会」「ニコニコ報告」
- ⑥ 卓話 「プロ野球の年俵について」
谷村 政哉会員
- ⑦ 閉会 点鐘

★例会後：第21回IMRD実行委員会

来週の予定

2017年最終例会

第2161回例会(年次総会)12月22日(金)

☆例会 13:30~14:30

(年次総会 14:00~14:30)

*年次総会后、IMRDの分科会

★例会前：第22回IMRD実行委員会

前週の例会記録

2017年12月8日(金)

出席報告

例会数	会員数	出席数	出席率	備考
第2159回	28名	16名	69.6%	出席義務免除 7名(出2)
第2157回	28名	18名	81.8%	補 填 3名

ニコニコ箱

- 片山ガバナー、塩谷地区代表幹事、南地区幹事、本日の公式訪問ありがとうございます。
大松 桂右会員
- 片山ガバナー、塩谷様、南様、ご訪問をありがとうございます。
石川 義一会員
- 片山ガバナーはじめ、大阪東RC 塩谷様、南様、ご来訪ありがとうございます。奥田 長二会員
- 片山ガバナー、公式表敬訪問、感謝します。御指導の程、よろしくお願ひします。池本 繁喜会員
- 片山ガバナー、公式訪問に感謝します。ご指導よろしくお願ひします。鈴木 洋会員
- 本日は足元の悪いなか、片山勉ガバナーのご訪問、卓話、ありがとうございます。御指導の程、よろしくお願ひ致します。塩谷様、南様、御訪問をありがとうございます。
桑田 タア子会員
- 本日、片山ガバナー公式訪問ありがとうございます。
大橋 秀造会員

★例会場：八尾市生涯学習センター<かがやき> 〒581-0833 大阪府八尾市旭ヶ丘5-85-16 TEL:072(924)3876

★例会日時：毎週金曜日13時30分

★事務所：〒581-0803 大阪府八尾市光町2丁目60番 LINOAS(リノアス)8階 TEL:072(997)0626 Fax:072(997)2620

★http://www.yaohigashi.org/ E-mail:yaohigashi@japan.email.ne.jp

●**今回合計** 10,000 円

●**累計** 355,580 円



第1回米山功労者
大松会員

会長の時間

本日は、片山ガバナーの公式訪問の例会です。

例会前の懇談会では、地区の考え方やロータリーのあるべき姿などについて、片山ガバナーよりご教示頂くことができました。

また、「2017-2018年度 RI 会長テーマ及び第2660地区ガバナー方針」との題名で、片山ガバナーからの卓話がありますので、各会員におかれましては、再認識、再確認をしっかりと行って頂きますようお願い致します。

また、IMRDについて、22日の例会にて各担当を担って頂くための確認作業を行う分科会を開催しますので、よろしくお願い申し上げます。

幹事報告

●次年度（2018-19年度）IMロータリー・デーの開催日について

ホストクラブ：なにわRC

開催日：2019年3月9日（土）を予定

【回覧】

- ① ロータリー友事務所事業報告
- ② 2017 決議審議委員会結果のお知らせ

【ガバナー公式訪問】

片山ガバナーより

例会回数を減らす目的としては、出席率の向上、会員増強、会員数の減少に歯止めをかけるためである。

地区では6割以上のクラブは例会回数はそのままで、3割弱が月に2~3回にしている。

クラブによっては、例会時間を月ごとに変更するクラブもあつたり、メイキャップを増やして例会回数を減らしているクラブもある。

実際、例会回数を月2回にしたクラブがあつたが、思ったほど出席率が伸びず、また親睦が減つたため、元の例会回数に戻したクラブもある。例会回数については、自クラブ内で慎重に話をして決めて頂きたい。

各クラブがどういうクラブ、奉仕活動、光り輝くクラブにしたいのか。中期計画をたてビジョンをクラブで共有する。5年毎の周年行事単位で考え、5年経過した時点で奉仕活動はどうだったのか見直し次につなげてほしい。

個性、特性を生かした魅力あるクラブ作りをしてほしい。また、八尾東の個性、地域のニーズを活かした奉仕活動をし、代表的な奉仕活動を考え、継続してほしい。

公共イメージとしては、バックパネル、地区メディアを自クラブの奉仕活動で利用してほしい（PR活動）

ガバナーも輪番制のため、毎年ガバナーのいう事が違うという事で、片山ガバナーからはガバナーエレクト、ノミニーとも相談し意思疎通を図っているとの事。

IM毎にフレッシュロータリアンの交流を中心とした研修を開催している。この研修については継続して行っていきたい。

Myロータリーの登録をお願いしたい。RIからの情報がいち早く掲載されている。情報の宝庫でいろんな奉仕活動の事例が掲載されているので、今後の自クラブの奉仕活動の参考にしてほしい。

卓話

「2017-2018年度 RI 会長テーマ及び 第 2660 地区



ガバナー方針」

RI 第 2660 地区ガバナー 片山 勉氏

2017-18年度 国際ロータリー会長
イアン・ライズリー氏が掲げるRI テーマ

「ROTARY: MAKING A DIFFERENCE」

ロータリー：変化をもたらす

「世界には120万人の会員がおり、その一人一人が独自の目標と優先を掲げ、独自の解釈でロータリーを理解しています。ロータリーにとって重要なことは、「どのような団体か」ではなく「何をしているか」です。過去112年間に、ロータリーは徐々に成長し、成熟し、会員と地域社会の変わりゆくニーズに対応しながら大きく変わってきましたが、根底にあるものは変わりません。それは、奉仕を通じて地域社会と世界に変化をもたらしたいという願いであり、ロータリーはそれを実現できる人が集まった組織であるということです。

ロータリアンは、どのような奉仕の方法を選んでも、奉仕を通じて人々の人生に変化をもたらすことができます。各ロータリークラブが、それぞれ独自の奉仕の方法を選択することが重要であり、それが今年度のテーマです。」

RI 第 2660 地区ガバナー方針

ガバナー方針は、このRI 会長テーマをうけて『個性を活かし、参加しよう』と決めました。これはロータリーの基本理念と奉仕活動の充実と実践を表しています。

具体的目標

- ①基本理念と奉仕活動の実践
- ②戦略計画（将来構想）の推進
- ③公益財団法人ロータリー米山記念奨学会財団設立50周年
- ④ポリオ撲滅
- ⑤公共イメージ向上

ロータリーの基本理念である「奉仕の理念」の根幹は、親睦と職業奉仕です。ロータリーはリーダーシップと人材育成の場であり、若い世代には人生が変わる機会であり、中堅世代には自己啓発の機会、年長世代には次の世代に伝える機会があるでしょう。

そして、ロータリーの奉仕活動は、年齢・性別・職業を異にする多様な会員が、各自の特性に応じて参加することに意味があります。例えば、若い世代は行動力、テクノロジー、情報力を活かし、中堅世代は知識、企画力、熱意を活かし、年長世代は経験、人脈、資金、時間を活かして、それぞれロータリーの奉仕活動に参加することができます。各ロータリークラブは、「魅力ある・元気のある・個性のある」クラブを目指して戦略計画（将来構想）を立案・推進してください。

また、地域の特性やニーズに応じた奉仕活動を重点的に継続し、進化させ、ロータリーとは何か、何をしている団体なのかを地域社会に理解してもらうよう努めて下さい。

今年度 RI 会長がロータリーの奉仕活動について繰り返し述べていることは「成果の見える化」と「成果の持続可能性」です。

ロータリアン・ロータリークラブの特性（個性）に応じた奉仕活動を行ううえで、この2点を考慮し、必要な手段と手続きをロータリーの主権者であるクラブが自主的に判断し、自らの責任において行動することです。

年次寄付年間目標

- ①ロータリー財団 年次寄付
1名あたり \$ 150. -
- ②ポリオ撲滅 1名あたり \$ 50. -
- ③ベネファクター 各クラブ 1名
- ④米山 1名あたり 30,000. -円
- ⑤会員増強 各クラブ 純増2名
- ⑥マイロータリー登録率 50% 以上

ロータリアン・クラブが光り輝き、皆様のご活躍が心にのこる一年になりますことを願います。



第2660地区
八尾東ロータリークラブ
YAO EAST ROTARY CLUB